

別紙様式

随 意 契 約 結 果 書

件 名 及 び 数 量	平成１９年度北部国道事務所技術審査等支援業務
契約担当官等の氏名 並びに所属する部局 の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官沖縄総合事務局 北部国道事務所所長 石垣 弘規 (名護市大北４丁目２８番３４号)
契 約 締 結 日	平成１９年 ４月 ２日
契約の相手方の氏名 及び住所	(社)沖縄建設弘済会 沖縄県浦添市勢理客四丁目１８番１号
契 約 金 額 (消費税及び地方 消費税含む)	８７，６７５，０００円
予 定 価 格 (消費税及び地方 消費税含む)	８７，７６９，５００円
随意契約によることと した理由	別紙のとおり
備 考	

- 注) １． 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
- ２． 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。

随 意 契 約 理 由 書

- 1 . 業 務 名 : 平成 1 9 年度 北部国道事務所技術審査等支援業務
- 2 . 履 行 場 所 : 北部国道事務所
- 3 . 契約の相手方 : (社) 沖縄建設弘済会
沖縄県浦添市勢理客四丁目 1 8 番 1 号
- 4 . 随意契約の適用法令 : 会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予決令第 1 0 2 条の 4 第 3 号

5 . 当該業務の目的 : 内容及び随意契約に付する理由

(1) 目的・内容

本業務は、北部国道事務所が発注する工事及び業務の適切かつ円滑な入札・契約手続きの実施を目的とし、公告・入札・契約までの一連の手続きに必要な資料作成及び技術審査等の補助を行うとともに、それに関する会計事務等についても補助を行うものである。

(2) 理由

本業務の遂行にあたっては、「工事契約実施要覧」に及び「土木工事共通仕様書」及び「土木請負工事必携」等に記載されている関係法規及び各種基準書等を熟知し、入札・契約手続きの内容に精通しているとともに、同種業務の経験を有し、公平・中立な立場であることが必要不可欠である。

(社) 沖縄建設弘済会は、沖縄の建設行政の推進と建設事業の円滑な推進に資し、もって国土開発の発展に寄与し公共への奉仕を目的に設立された公益法人である。その主な業務内容は、建設技術に関する調査研究や建設事業の普及活動及び技術支援業務など多岐にわたっており、建設事業全般に関する高度な技術力及び専門的知識を備えた法人である。また本業務の遂行に必要な技術者を有しており、これまで本業務を永年経験した実績も有している。

このことから、本業務は、(社) 沖縄建設弘済会を特定した上で、透明性及び競争性を確保するため、上記以外の者の本業務への参加意思及び本業務に必要な要件の適否を確認する為の公募を、平成 1 9 年 2 月 7 日から 2 月 1 9 日まで行ったが、参加表明者はなかった。

よって会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予決令第 1 0 2 条の 4 第 3 号の規定に基づき、(社) 沖縄建設弘済会と随意契約を行い、業務の円滑な遂行を図るものである。